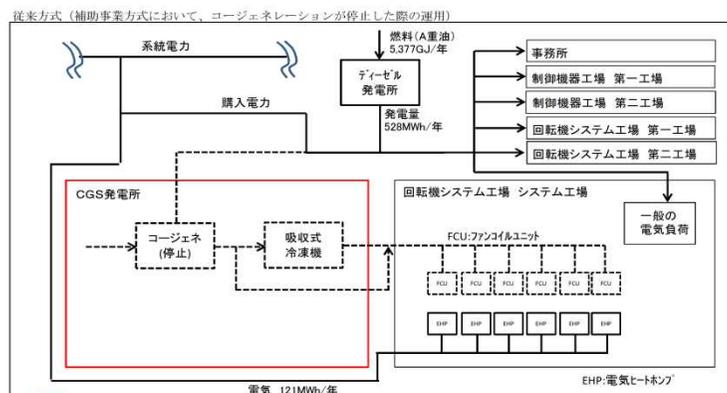
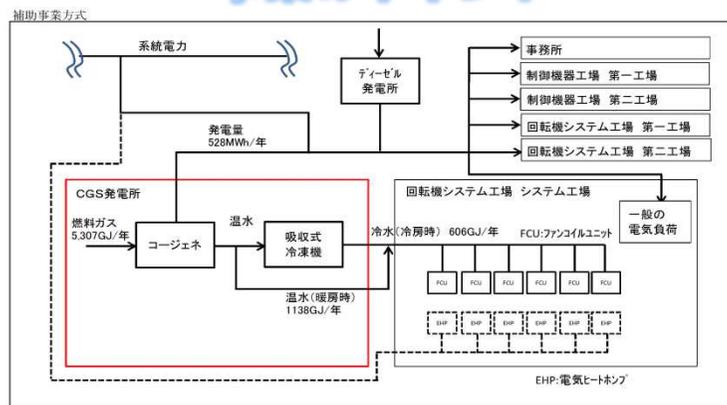


工場における電気と温水の面的利用事業

<事業のポイント①>

- 屋外に発電サイトを新設し、発電電力は系統連系をした上で事業所内の各工場(回転機システム工場3棟+制御機器工場2棟)と事務所で使用し、同時に廃熱温水を回転機システム工場 システム工場で利用する。
- 当事業所には系統連系をしているディーゼルエンジン発電機(185kW×8台)が稼働中であり、これらの運用も含めた総合的な省エネルギー化を図る。(高効率CGSとディーゼル発電機との制御方法については<事業のポイント②>を参照)

事業のポイント



□ は補助対象範囲

導入効果

- 廃熱温水は全量利用しますので、高効率な省エネルギー率を達成しています。

省エネルギー量	42kL/年
省エネルギー率	23.5%

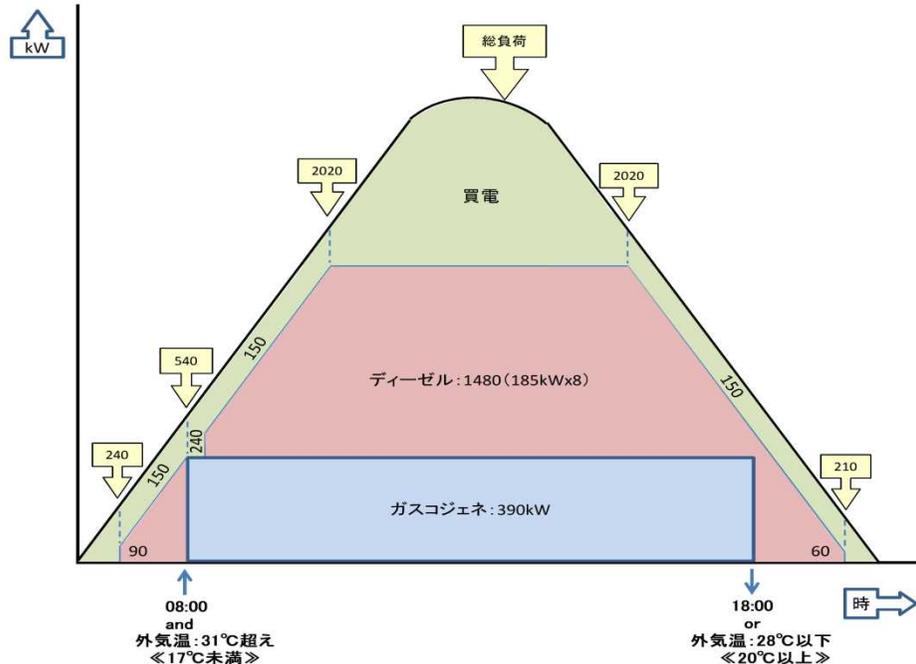
工場における電気と温水の面的利用事業

<事業のポイント②>

■夜間/早朝は、CGS定格に対して部分負荷となり発電機利用効率が大幅に低下するため、ディーゼルエンジン発電機を運転させる。

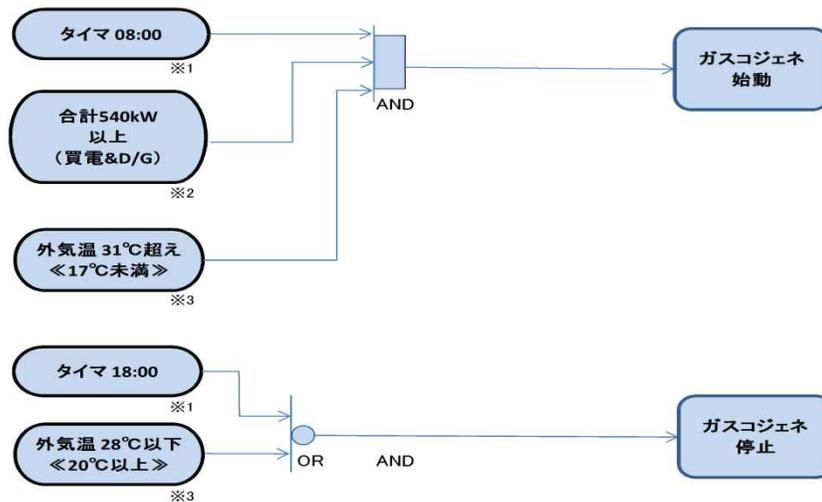
■CGSは定格出力で運転可能であり且つ廃熱をフルに使用できる昼間の時間帯のみ優先運転することにし、負荷量を監視しつつスケジュールタイマー及び外気温も取り込んだ最適制御を行う。

事業のポイント



※中間季においても、タイマ設定内で外気温や負荷量の条件が成立する日は、ガスコジェネが始動します。

夏季・冬季の運転パターン図



- ※1. ガスコジェネ設置場所近隣への環境(騒音)を考慮したタイマセットとする。
- ※2. ガスコジェネ定格運転. かつ負荷変動による買電への逆潮流を回避するため、負荷量を監視する。
- ※3. ガスコジェネ廃熱温水を利用してファンコイルユニット(空調)を稼働させる為、外気温を取込む。
温度条件は、夏季は暑い日(<< >>内は冬季の寒い日)を想定し、設定値は、ISO14001『電力削減手順』に従うものと致します。

ガスコジェネ始動/停止ブロック図